

O's news

2018
12

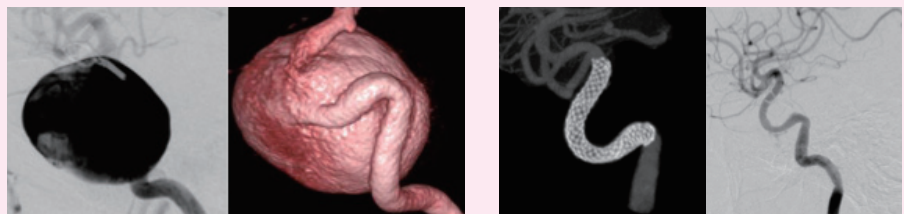
2018年12月1日発行

びっくりする脳動脈瘤治療： フローダイバーターズtentについて

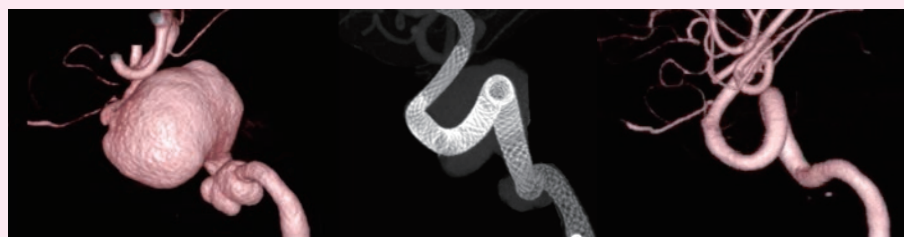
脳血管内治療科 主任部長 大西 宏之

脳動脈瘤とは、脳の血管の壁が薄くなりコブ状に膨らんだものをいいますが、ひとたび破裂してしまうと脳を包んでいるくも膜の内側に出血を来し、くも膜下出血となります。くも膜下出血を起こしますと、約半数の方が生命にかかわる状態になってしまい、社会復帰できる方はたった3人に1人ぐらいの割合です。脳動脈瘤に対する外科的治療は、従来から行われている開頭クリッピング術に始まり、切らずに治す脳カテーテル治療も進歩してきました。動脈瘤内にプラチナコイルを留置する「コイル塞栓術」が現在の主流ですが、これは動脈瘤の内側からコイルを充填し閉塞させることで破裂を予防します。動脈瘤の形状においては動脈瘤の基部(ネック)が広いものはコイル塞栓術が不向きとされ、風船付きカテーテルでコイルが正常血管に逸脱しないようにブロックする方法(バルーンアシストテクニック)や、ステントという金属の筒を動脈瘤の入り口に橋渡しするよう留置しコイルをブロックする方法(ステントアシストテクニック)が開発され、治療の適応が広がってきました。しかし、大型の動脈瘤においてはコイル塞栓術単独では時

に再発することがあり、開頭手術により正常血管ごと止めてしまう方法しかありませんでした。ところが近年新たな治療概念が登場し、大型動脈瘤に対する解決の糸口となってきました。それがフローダイバーターズtentを用いた治療です。この新たな治療概念は、動脈瘤内にコイルを充填することなく、非常に編み目を細かくしたステントで正常血管を内側より覆うことにより、動脈瘤内への血流を制御して血栓化を高め(整流効果)動脈瘤の完全閉塞を目指す新しい治療法です(Pipeline Flex®: Medtronic)。これらにより大型の広柄動脈瘤や紡錘状動脈瘤、圧迫症状を呈する動脈瘤などにも血管内治療の適応が広がってきました。このような新展開が動脈瘤治療において今後も期待されています。



68歳 女性、外転神経麻痺で発症 左:手術前、右:手術6ヶ月後



49歳 女性、視力障害、外転神経麻痺で発症 左:手術前、中:手術直後、右:手術6ヶ月後

めまい・ふらつきの原因を、一度調べてみませんか？

臨床検査室 副主任 池田 紘二

めまい・ふらつきの原因には、

- ・脳や脊髄が原因のもの
- ・耳(三半規管)が原因のもの
- ・その他、高血圧や貧血からくるものなど、原因は様々です。

その中で最も怖いのが、脳が原因で起こるめまいやふらつきです。脳出血や脳梗塞、脳腫瘍により引き起こされためまいは、早急な治療が必要になります。

めまいやふらつきの検査に、重心動揺検査という検査があります。この検査を行うことで、めまいやふらつきが

- ・あるのか、ないのか
- ・原因が、脳なのか耳なのか
- ・ふらつきがある場合は、ふらつきの程度

(前後、左右のゆれぐあい、速い揺れなのか遅い揺れなのかなど)を調べることができます。

もし、めまいやふらつきがある場合は、お気軽に一度ご相談ください。

検査はこの台に乗り
2分で終わります。
とても簡単に行える検査です。



病院へ行くときは・・・ 地域医療連携室 社会福祉士 尾崎 久美子

病院へ行くときは、健康保険証だけでなく、お薬手帳や介護保険証も準備しましょう。特に介護サービスを受けておられる方は、必要時にケアマネジャーと連絡を取ることがあります。健康保険証・介護保険証・お薬手帳・緊急連絡先・ケアマネジャーの連絡先・血液検査結果・脳卒中ノートなど必要なものをいつでも持っていけるよう、ポーチなどにまとめておくと急な受診時にも安心です。



年末年始の診察について

年末年始の診察・休診日は、下記の通りになります。救急対応は24時間365日行っております。

【年末年始のスケジュール】

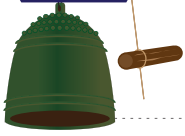
12/28	12/29	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5	1/6	1/7
金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
通常診察	休診	休診	休診	休診	休診	休診	通常診察	休診	休診	通常診察

12

日本の四季暦

「二十四節気と七十二候」のお話

ガーデンQoo
秋吉 美穂子



しわす 師走

冬景色の街、イルミネーションがきらめき、華やかな季節。
ゆく年くる年に思いを馳せる12月ですね。



しょうせつ 小雪

12/2～6(六十候) 橘始黄 / たちばなはじめてきばむ

「右近の橘、左近の桜」として有名な橘。尊い生命力のある香り高い実として生息し、日本固有種です。湖沼や川で北国からやってくる鴨が見られる季節。「浮かぶ」→「うかむ」「かむ」→鴨となったというのが名前の由来です。



たいせつ 大雪

12/7～11(六十一候) 閉塞成冬 / そらさむくふゆとなる

空を塞ぐように重くたれこめた雲、日暮れも早く、冬の到来です。懐炉(かいろ)の恋しい季節、手軽なホッカイロ、冬の定番ですね。「小豆」や「とうもろこし」を布袋に入れ、縫い閉じた「小豆懐炉」「とうもろこし懐炉」。レンジで30秒～1分チン♪くり返し使えます。



12/12～16(六十二候) 熊蟄穴 / くまあなにこもる

熊が長い冬眠に入り始める時期です。

江戸時代12月13日は「正月事始め」としてお正月の準備を始める日、家の内外の大掃除をしてけがれを払うことから始めました。

「八」という末広がりの縁起がよく、育てやすい八手が白い球状の花を咲かせます。
やつで

12/17～21(六十三候) 鰯魚群 / さけのうおむらがる

鮭たちが長い旅を終えて、川に戻ってくる頃です。クリスマス、年の瀬、お正月の準備となにかと気ぜわしい季節。ヨーロッパが原産で、花の少ない12月頃に咲き、「クリスマスの頃に咲くバラ」クリスマスローズ、白い花の「ニゲル」という種類です。



とうじ 冬至

12/22～26(六十四候) 乃東生 / なつかれくさしょうず

次の季節の足音、夏枯草(うつぼ草)が緑の芽を出し始めます。大根のおいしい季節♪胃のもたれ、食べすぎに効く大根おろし、消化酵素が含まれている為、大根おろしを食べると胃もたれが快復に♪



12/27～31(六十五候) 麋角解 / さわしかのつのおつる

オスの麋鹿(へらじか)の大きな角が抜け落ちて、新しい角に生えかわる時候。木の梢に神が宿るといふ発想から生まれた「門松」。お迎えする年神様が宿る依代です。現代らしいおしゃれなお正月飾りにも、きっと年神様がお出でになりますね。
よりしろ



冬至七草の一つれんこん。見通しがよくなる縁起物です。てんぷら、きんぴら、すりおろしで連根まんじゅうに。あたたかな冬のごちそうです。

今月の花 冬の寄せ植え

「冬～春、楽しめます♪^_^」[緩効性肥料を忘れずに]



冬のお玄関先に、好きな花苗、ハボタンなどで小さなマイガーデン♪寄せ植えを作ってみてはいかがでしょうか。

この時期園芸店には、赤やピンクのガーデンシクラメン、パンジー、ビオラ、そして、様々な葉ぼたん、プリムラが並びにぎやかです。

冬は成長がゆっくりなので、苗と苗がぴったりくっつくくらいにボリュームのある植え方が楽しめます。

自分で作った一鉢は、クリスマスや年末年始の我が家に彩りを届けてくれます。

外来担当医表

		月	火	水	木	金
1診	午前	大西	大西(宏)	久我	西岡	兒玉
	午後	—	大西(宏)	久我	西岡	兒玉
2診	午前	高橋	前岡	角田	—	第4金曜日
	午後	高橋	前岡	角田	—	てんかん外来 田村
3診	午前	担当医	担当医	担当医	富士井	担当医
	午後	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
5診	午前	担当医	担当医	担当医	—	松岡
	午後	担当医	担当医	担当医	担当医	—
6診	午前	脳血管内治療外来 高橋	—	脳血管内治療外来 大西(宏)/高橋	—	脳血管内治療外来 大西(宏)
	午後	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 山本
7診	午前	神経内科 立花	—	神経内科 赤谷	内科 竈門(カマド)	—
	午後	—	—	—	内科 竈門(カマド)	<13:00~> 麻酔科 鈴木

※診察受付時間:月~金 <午前>8:30~11:30 <午後>13:30~16:30 (H30.12)

連携協力医療機関のご紹介(No.164)

ただいメンタルクリニック

院長: 忠井 俊明

【認定資格】精神保健指定医・精神神経学会専門医・指導医・産業医・臨床心理士

【診療科目】心療内科・精神科

【住所】明石市東仲ノ町6番1号アスパア明石北館2F

【電話】078-917-0034

忠井院長からのメッセージ

脳と心は切っても切れない関係にあります。認知症、自閉症、うつ病、統合失調症などは当クリニックの専門領域なのですが、同時に、このすべては脳の病でもあります。お互いに補完し合いながら、良い医療がすすめられたらと思います。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:00~14:00	○	○	/	○	○	○	/
16:00~19:00	○	△	/	/	○	/	/

※木曜日・土曜日は午前のみ(第2・第4土曜は休診)

※火曜日午後は完全予約制

※水曜日・日曜日・祝日は休診



連携協力医療機関のご紹介(No.165)

おくざわクリニック

院長: 奥沢 正昭

【認定資格】医学博士・日本外科学会専門医・日本消化器病学会専門医・日本消化器外科学会認定医・消化器がん外科治療認定医

【診療科目】内科・消化器内科・その他

【住所】神戸市西区伊川谷町有瀬709-1

【電話】078-978-1510

奥沢院長からのメッセージ

2018年6月6日に開院した、おくざわクリニックです。皆様の身近な家庭医として、日々診療にあたりたいと考えております。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	/
16:30~19:00	○	○	○	/	○	/	/

※休診日:木曜午後・土曜午後・日曜・祝日

